

佐賀県のこども絵本図書館で贈呈式、絵本を通じて森を守る大切さを！ 2015年4月21日佐賀県こども絵本図書館「詩楽(うらら)の森」



読み聞かせ環境絵本(環境省発行、EVI推進協議会が企画制作)を、社会福祉法人正和福社会(佐賀県武雄市)が運営する、こども絵本図書館「詩楽(うらら)の森」及び芳華保育園へ寄贈させて頂くことになりました。そこで、4月21日、図書館にて、年中・年長組の園児約20名が参加して贈呈式が行われました。この内容は、事前に武雄市よりプレスリリースされており、当日は、佐賀新聞や朝日新聞、地元ケーブルテレビのケーブルワンの取材がありました。図書館は、4月1日に開館した、佐賀県産の木材をふんだんに使用した温かみのある施設で、床に座って自由に読むことできるスペースが広くとられています。絵本を通じて森を守る大切さを知って欲しいという想いを伝えるには、まさしく好適な環境です。式では、加藤部長から代表の園児4人に絵本が渡されると、全員が声を揃えて「ありがとう」と御礼を言ってくれました。また、引き続いて行われた司書の坂本さんによる「もりでみーつけた」の読み聞かせでは、「これ、なーんだ?」という問いかけに対して、園児たちは「しいたけ」「キノコだよ」などと、楽しそうに応えていました。最後に、加藤部長と園児、先生方の皆さんで記念撮影。新しい図書館に加えて、もらったばかりの絵本に、園児たちはとても嬉しそうでした。読み聞かせ環境絵本についてはこちらから https://www.evic.jp/evi/evi_ehon/index.html



園児の代表の皆さんにEVI加藤より絵本贈呈

司書の坂本さんによる「もりでみーつけた」と「ギーゴギーコトントン」の読み聞かせ